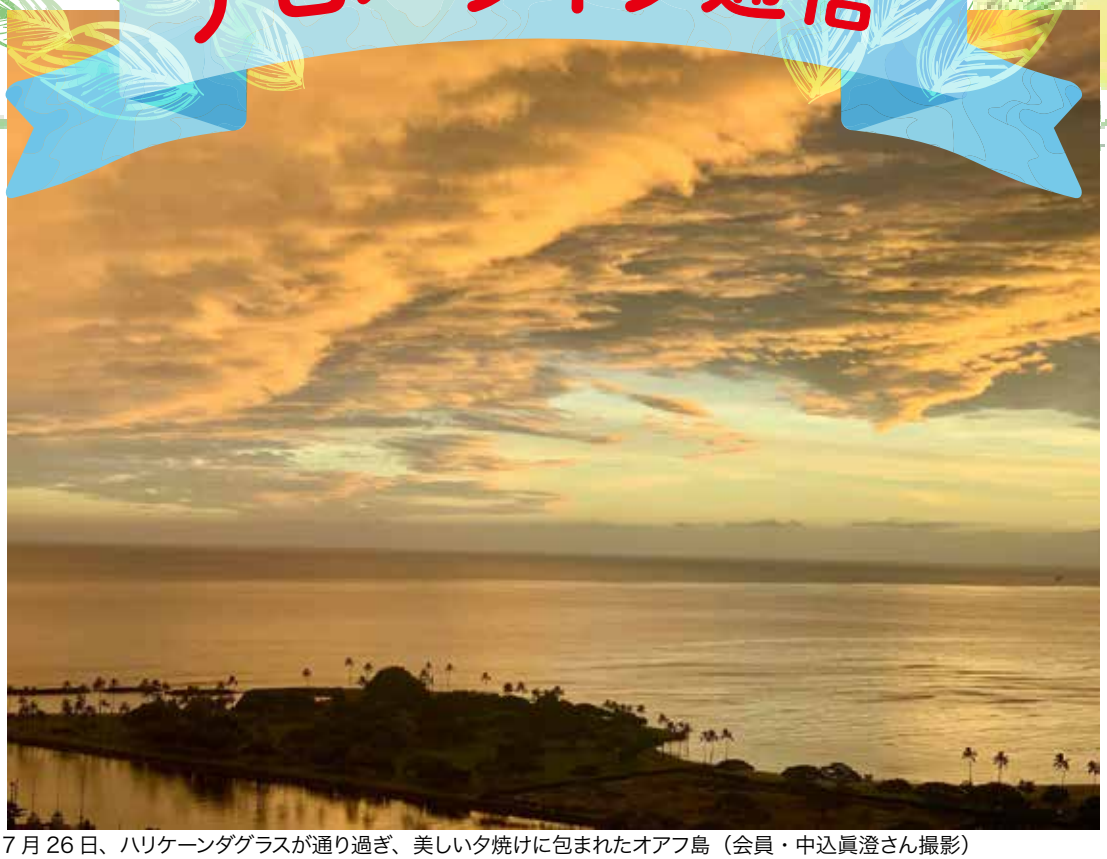
HAWAII ALOHA LIFE ENRICHMENT ASSOCIATION
ハワイアロハライフ協会

2020年8月発行
Vol. 7

スポーツも人生も
後半戦がおもしろい！
分かち合おうアロハの心

Hawaii アロハライフ通信



７月 26 日、ハリケーンダグラスが通り過ぎ、美しい夕焼けに包まれたオアフ島（会員・中込眞澄さん撮影）

会員の皆さま

アロ～ハ！

相変わらず、世界は新型コロナウイルスの脅威に晒されております。ハワイでも感染者増加の勢いが止まらず、7月２９日に109人、7月30日に124人、7月31日に123人と３日連続で１００人以上の新規感染者を確認。8月３日には207人と過去最多を記録しました。それに伴い、一度は再開された飲食店も、バーに関しては8月末まで再度の閉店命令となりました。

一方で、アメリカ本土はこのウイルスによる死亡者の累計が15万人を突破、7月には19州で感染者が倍増しました。その余波はハワイにきていると考えられます。

そんな中でも、経済活動の再開は急務。とくにハワイは人の往来が再開されなければ、観光業の復活はありえません。交流を全て断つのではなく、コロナをやっつけながら人の往来、ビジネスを運営する必要に迫られています。当協会も、感染防止と健康の維持を最優先にしつつも、活動の再開は必要と判断し、オンラインも大いに活用して、各種レッスンやサークル活動を始めております。8月7日からは、新たに竹林篤さんのZOOMでの携帯電話の有効な使い方教室もスタートします。色々なご質問も受けますので、日本の会員の方もぜひ参加ください。「ウィズ・コロナ」時代、創意と工夫で楽しくそして安全に楽しんでまいりましょう。　マハロ！

NPOハワイアロハライフ協会
会長 坂井 諒三

発行元：Hawaii Aloha Life Enrichment Association（ハレの会）　P.O. Box 8232, Honolulu, Hawaii 96830
Phone：(808) 428-5808　FAX：(808) 396-1140　Email：info@hawaiiseniorlife.org

ZOOM活動報告　首都圏支部オンライン懇親会

当ハワイアロハライフ協会も、ZOOMを活用して、オンラインでのミーティングを多く行い、協会内のレッスンやサークルなどもZOOMなどのオンラインツールを活用した形態を模索し、実践しております。

ハワイ時間７月２８日には、首都圏支部・穐山幹夫支部長のリードのもと、ハワイと日本のメンバーを交えての「オンライン懇親会」が開催されました。

懇談テーマ：　ハワイはいつまで遠い存在なのか
～ハワイ旅行再開の可能性を探る～

西村事務局長・岩瀬広報委員長　「ハワイの入国規制の現状と今後」
ヒロ松田氏「ハワイのホテル業界の現状と今後」
本江滋夫氏「ハワイ経済の現状と今後」
迫田健路氏　「旅行業界及び海外旅行の現状と今後」
モデレーター：穐山幹夫氏

【この懇親会の様子やオンラインレッスンの模様は、YouTube公式チャンネルで！】

ハワイアロハライフ協会
YouTube公式チャンネル をぜひご覧ください。

YouTube（www.youtube.com/）にて
「ハワイアロハライフ協会」で検索
してみてください。

2020年8月 イベントに関して

7月 | 2020年8月 | 9月

月	火	水	木	金	土	日
					1 気功エクササイズ	2 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
3 ウクレレ・オンライン・クラス	4 麻雀倶楽部 経験者向けAコース 麻雀倶楽部 初心者向けBコース	5 みんなのラジオ体操＆楽ちんヨガ体操 エバビーチでHALEゴルフ 初歩の英会話サロン	6	7 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	8 気功エクササイズ マウイ支部 ホトトギス会(俳句の会)	9 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
10 ウクレレ・オンライン・クラス	11	12 みんなのラジオ体操＆楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン	13	14 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	15 気功エクササイズ	16 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
17 ウクレレ・オンライン・クラス	18 麻雀倶楽部 経験者向けAコース 麻雀倶楽部 初心者向けBコース	19 みんなのラジオ体操＆楽ちんヨガ体操 ゴルフで楽しむ会 初歩の英会話サロン	20	21 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	22 気功エクササイズ	23 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
24 ウクレレ・オンライン・クラス	25	26 みんなのラジオ体操＆楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン サンセットドリンクを楽しむ会	27	28 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	29 気功エクササイズ	30 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
31						

ご注意

ハワイ州の方針に従い、自粛を継続しているイベントもございます。
詳しくはお問い合わせください。**アロハデスク ☎(808) 428-5808**　info@hawaiialohalife.org

最新情報

毎週月曜日に開催の「ウクレレサークル」および
毎週水曜日開催の「初歩の英会話サロン」は　オンラインでクラス開催
日本からもご参加いただけます。参加方法など詳しくは下記にお問い合わせください。
ウクレレサークル　＞深田マコ　mako@hawaiiseniorlife.org
英会話サロン　＞塚原勉　tsukahara@hawaiiseniorlife.org

新講座スタート！　初心者のための携帯電話教室（竹林篤先生）

8月7日からZOOMを使って、竹林篤さんによる携帯電話教室をスタートします。
携帯電話の有効な使い方を詳しく開設。日頃の色々なご質問も受け付けます。
日本の会員の方もぜひ参加ください。　お申し込みはアロハデスクまで。

気功エクササイズ　（担当：野田省三）

毎週土曜日、アラモアナ公園マジックアイランドで開催。毎回、午前７時３０分から。
グループ10名以下でそれぞれ6フィート離れて行います。

みんなのラジオ体操　（担当：塚原勉）

参加者10名以下を原則として行っております。
以前開催していたヨガは休止。ラジオ体操のみ実施しています。

新名 瑛さん
Vol. 4
ハワイ暮らしの智恵

個人の自由か公共の利益か

このところ、新型コロナウイルスの話ばかり書いているので、恐縮しています。世界一の感染者数を出し続けているアメリカでも現在の最大の関心事は「どうやったら感染者数を抑えることが出来るのか」というこの一点だけです。

全米50州の中では「最優等生」だったハワイもこのところ目立って感染者が増えてきています。8月から米本土、外国からの旅行者の「14日間の強制隔離」策を解除するという州知事の方針は、9月まで延期されましたが、ハワイに住む私たちは「解除されるとまた大幅に感染者が増えるのではないか」と大変に心配しています。ハワイでも半分近くのレストランが閉鎖に追い込まれました。 よく通っていたカイマナビーチ・ホテル内にあった「都レストラン」の閉鎖にはがっくり来ました。

私が会長を務める「木曜午餐会」も年内いっぱいの休講を決めました。1918年に第9代目の諸井六郎・ホノルル総領事の発案によって創立された毎週1回の勉強会ですが、3月末から12月までの9か月間の「長期休講」は初めての事態です。他にも日本人高齢者の方々を支援する非営利団体の「若葉ネットワーク」も、また英語を不得手とする日本人の支援を目的としている「ジャパニーズ・コミュニティー・サポート・センター（通称：J Center）」なども次々と年内の活動の中止に追い込まれました。何だか“仮死状態”にある気がします。「多くの人が集まることは避ける」というのが感染予防の対策の一つですから、やむを得ないと思っていますが、たまに電話連絡をして安否の確認をしたりわざと長話をしてストレスの解消のお手伝いをしています。

日本のニュースを見ていてじれったいと思うのは、PCR検査の数が他国に比べ圧倒的に少ないことです。『羽鳥慎一のモーニング・ショー』（テレビ朝日）で言われたその理由は「PCR検査で偽陽性が出る確率が少しある。その人たちをホテルなどに隔離すると、後に人権侵害で訴えられることを国は心配している」からだそうです。過去にハンセン病患者に対する隔離政策を取った結果、国が敗訴した教訓だとも話していました。私は医学知識がないので、断定的なことは言えませんが、ハンセン病からの教訓が、今回の新型コロナウイルスへの対策を遅らせている、というのはどうも合点がいきません。 感染拡大を抑え込んでいる国々に共通しているのは、「徹底したPCR検査」と「感染エリアの封じ込め」そして「ITを駆使した追跡調査」だと思います。確かにその過程でプライバシーに関する情報が漏れないとも限りません。今回の新型コロナウイルスとの戦いが終わっても、新しい感染症が出てくることはこれまでの歴史からみて十分予測は出来ます。

感染症対策は「個人の自由・人権と公共の利益」が対立する形で、私たちの生き方そのものを問うているような気がします。目に見えない敵から自分たちをどのように守れるのか。自由と人権を優先するのか、あるいは公共の利益を優先するのか。どのように折り合いをつけるのか。何度も同じ質問が繰り返されてきましたが、民主主義国家としてはその国の伝統、文化的背景も重なって未だに決定的な解決方法のない古くて新しい命題です。

（筆者プロフィール）
新名 瑛（しんみょう・あきら）
木曜午餐会会長。元共同通信、ハワイ報知記者。
ハワイ在住30余年。

エース・K・イワセ Vol.29
HAWAII Up-To-Date !!

バブルのように消えないでほしい「トラベルバブル」

株価が上がり続け、土地の値段は上がり続け、マンションは売れまくり、会社の宴会の移動で一人一台タクシーに乗ったり、個人でリゾートマンションやクルーザーを買ったりが日常だった、あの「バブル」以来、久々にバブルという言葉を聞きました。

今度のバブルは、泡沫のようにはかないという意味ではなく、同じ泡の中（安全圏）にいるという意味だそうで、「トラベルバブル」という名で私たちの前に出てきました。元々はオーストラリアとニュージーランド間で生まれた概念で「安全圏にいる国同士が自由に往来できるようにしよう」という取り決めです。

ハワイでは、ジョシュ・グリーン副知事が日本とハワイ間でもトラベルバブルを実現したいと発言したことからこの言葉が注目を浴びました。その後、財界団体である Hawaii Executive Collaborative や観光局なども「トラベルバブル」を実現すべく活動しており、ハワイの新聞「ホノルルスター・アドバタイザー」によればハワイ州から日本に提案はされ、日本からの反応を待っている状態とのことです。民間からも支援しようと、ハワイの日系メディアなどが中心となって草の根の署名運動も行われています（詳細は、**https://www.change.org/** にてトラベルバブルと検索してみてください）。

そして、最近また盛り上がりがありました。７月２２日の茂木外務大臣の記者会見で「国際的な人の往来再開」について語られ（次ページ参照）、現在交渉しているタイ、ベトナムなどに加え、次の段階として香港など１２か国を追加、そしてその次の段階として欧州各国や「ハワイ」を加える可能性もあると言及したのです。

これにビビッドに反応したのがハワイ。イゲ州知事は「ハワイとの往来再開を検討してくれている日本に感謝」と声明を発表し、トラベルバブル実現に動く人たちは「私たちの思いが日本に通じた！」と感激しました。でも、どうもこれはややハワイの過剰反応でした・・・。

茂木外相が話した往来再開は「入国後 14 日間の自宅等待機は維持しつつ」の話であり、隔離の範囲をビジネス目線で緩和したり、ビザ関連で特例を許したりなど、およそ駐在員やビジネス客に関する話。そのビジネス観点にしても「次の次」の検討先にハワイを入れるかもという発言ですし、観光という観点から言うと、まだまだ先の話です。アメリカ全体ではなく「ハワイ」を個別に認識したのは大きな進歩だという意見もありますが、これもどこまでハワイという言葉を意識して発言しているかは何とも・・・。

現時点での日本とハワイの感染者数上昇を見るに、ビジネス関連の往来再開も時間がかかりそうな上に、「観光」となればまだまだ先になると容易に予想されます。いや、でも日本はあれほど反対意見のあった観光施策「Go To キャンペーン」を強引に進めたわけだから、海外との観光促進も急に始める場合もあるのかな。でも、ハワイとの観光往来再開は、日本から見たメリットと意義がやや希薄な点もあり（まさに不要不急の旅行ですから）、トラベルバブルの実現にはまだまだハードルが残ります。

一方のハワイ州政府は、日本よりアメリカ本土しか見ていないようで（それもそのはずで、観光客の７割はアメリカ本土からのお客さんです）、渡航 72 時間前の検査実施を条件に 14 日間の隔離措置を免除するという施策はアメリカ本土の感染者数急増をみて早々に９月までの実施延期を決定、事前検査のキットもアメリカに流通する検査キットを基準にしています。国内の自由な往来を制限するのは米国憲法違反だという指摘から州の「開国」を迫られた形ですが、１日 500 人近く上陸し続ける米国人観光客と最近の 100 人超えというハワイの感染者数をみるに、Go To キャンペーンで感染者が増えた沖縄県を思い出さずにはいられません・・・

とはいえ、ハワイの多くの会社は観光が再開されないと商売にならないわけで、いま誰もが悩んでいるところだと思います。開国が「悔」と「酷」にならないように。ただ騒いでいれば何とかなったかつてのバブルとは違い、今回のバブルは一筋縄ではいかないようです・・・

（筆者プロフィール）
エース・K・イワセ
編集者／協会広報委員長。早大法卒、小学館入社。
週刊ポスト、女性セブンなどの編集部を経て
2009 年ハワイ移住。「ライトハウスハワイ」初代編集長。
現在ハワイの各種メディアを手掛ける。

新型コロナウイルス関連情報

●【茂木外務大臣　会見記録】(令和2年7月22日(水曜日)18時17分　於:本省大臣接見室)

国際的な人の往来再開に向けた段階的措置に関しまして, 先月6月18日のNSC・コロナ対策本部における決定に基づきまして, タイ, そしてベトナムとの間でそれぞれ協議を行ってきました。その結果, 両国との間で入国後14日間の自宅等待機は維持しつつ, 双方向の往来を再開する「レジデンストラック」, これを7月中にも開始することとなりました。これは, 主に長期滞在者, 例えば, 駐在員の派遣であったりとか, 交代などを念頭に置いたものであります。具体的手続等につきましては, 近く公表したいとそのように思っております。

また, 14日間の自宅等待機期間中も, 行動範囲, これを限定した形でのビジネス活動を可能とする「ビジネストラック」, 例えば日本に入ってきて自分の住居とそれから勤務先とか限定されたですね, 工場であったりとか, そういった限定した形でのビジネス活動を可能とするビジネストラックについては, タイ及びベトナムとの間で, 早期の運用開始に向けて, 引き続き, 外交ルートを通じた調整を進めていきます。

また, 本日のNSC・コロナ本部における決定に基づきまして, 12カ国・地域, ブルネイ, カンボジア, 中国, 香港, マカオ, ラオス, マレーシア, モンゴル, ミャンマー, 韓国, シンガポール, 台湾との調整を速やかに開始し, 調整が整った国・地域から「レジデンストラック」や「ビジネストラック」を順次導入していくことになります。その次のステップとしては, 欧州の主要国であったり, **ハワイ等**をこれらの仕組みの対象に入れられるか, 今後検討していきたいと思ってます。

また, ビジネストラック等の調整の対象となっていない国・地域を対象として, 経済上のニーズ等を勘案し, 防疫上, 防疫上とは防ぐに疫ですね, 疫病の疫です。防疫上の更なる要件の下, 短期間・少人数に限定した往来を認める仕組みであります「ミニマム・ビジネストラック」を導入することとしました。今後, その詳細を検討していく上で, まずは
アメリカ, ヨーロッパ, 欧米諸国との調整を開始したい, このように思います。

さらには, 在留資格保持者等の再入国・入国を順次許可していくこととしました。まずは
我が国に生活基盤を有する方などを含みます現在出国中の再入国許可者の再入国を対象として開始をしていきたいと思います。

ハワイ報知 最新 Town Infomation

◆開館時間を延長し、地域コミュニティーの集まる場を提供！

「ホノルル美術館」 9月11日まで毎週金曜日の午後4時から9時まで入館無料（要ハワイID）

館内のカフェもオープン。ソーシャルディスタンシングも守られている＝7月24日午後、ホノルル美術館（ハワイ報知）

州の新型コロナ感染対策で閉館していたホノルル美術館が営業を再開している。

新しい開館日は木曜日から日曜日の4日間。

開館時間は日・木は午前10時から午後6時、金・土は午前10時から午後9時までと以前より遅くまで開館する。

現在、ハワイアン航空のバンクオブハワイ・ワールドエリートマスターカードとの提携でハワイ住民は、9月11日まで毎週金曜日の午後4時から9時まで無料で入館できる（要ハワイID）。

メインの企画展は「30 Americans」。アフリカ系アメリカ人の文化史を通じて結びついた30人の現代アーティストの「人種、民族、性同一性に関するタイムリーで挑戦的・挑発的な問題」に焦点をあて、絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオなどさまざまな手法で表現された作品が展示されている。

企画展は9月6日まで。館内のコロナウイルスについての新しいガイドライン、情報は honolulumuseum.org

◆ローカル色豊かでバラエティに富んだスイーツ！

「ビッグアイランド・キャンディーズ」 3種類の新商品を発表

ビッグアイランド・キャンディーズが3種類の新商品を発売した。ダークチョコレートカバード・コーヒーブラウニー、ピニャコラーダのショートブレッド、ピーチ・パイナップルパイ。

詳細はウェブサイト www.bigislandcandies.com

ハワイ報知のご紹介

ハワイ報知本紙とKEIKI HOCHI（子供新聞、月2回刊）

ハワイ報知は今から104年前の1912年に牧野金三郎氏によって、日本人移民の権益を守るために発行されたハワイで唯一の日刊の日本語新聞です。現在は現地最大紙「Honolulu Star Advertiser」と提携し、ハワイの政治経済、社会のニュースを日本語で伝えており、これまでハワイに長く住んでいらっしゃる方はもとより、新たにハワイに移住されてきた日本人の多くの方々のほか、日本・ハワイをもっと知りたいという方によく読まれている新聞です。

現在は長期滞在の日本人観光客の方にも読まれており、「英語のテレビや新聞を見てもわからなかったハワイの生活情報がハワイ報知を読む事によってよくわかるようになった」と大変好評をいただいております。

ハワイ報知は、ニジヤ アラモアナ店、マルカイスーパーマーケット、ドンキホーテ カヘカ店、ローソン シェラトンワイキキ、ミツワ、ヤジマサービスステーションにて販売している他、短期滞在の方にもご自宅まで配達させていただきます。

本誌購読のお申し込み、お問い合わせは、subscribe@thehawaiihochi.com、もしくは、(808)845-2255 までご連絡ください。電子版の申し込みは www.thehawaiihochi.com から簡単に手続きできます。

www.thehawaiihochi.com

新型コロナウイルス関連　ハワイ渡航情報＜1＞

事務局から

ハワイでは、住民に対し可能な限り自宅待機･自宅勤務を要請する「Safer-at-home order」が継続中です。HALEの会の皆様も今後のハワイ旅行に不安をお持ちの方が多いかと思いますので、ハワイでのCOVID-19感染予防対策などを含むハワイ最新情報をお伝えします。（資料：ハワイ観光局、ハワイ衛生局、ホノルルスターアドバイザー）

◆ハワイ州のデイビッド・イゲ知事は、**「条件付き14日自己隔離義務免除での渡航者受け入れを8月1日より開始する」と発表していたが、開始を少なくとも9月1日以降に延期すると発表した。**今回の受け入れ再開は、ハワイ到着前72時間以内に新型コロナウィルス感染テストを受診し、結果が陰性であること」を前提に進められていたが、州内と米国本土での感染者数増加が止まらないこと、事前検査キットの入手経路の拡充など環境が整っていないことなどを延期の理由に挙げた。

◆ハワイ時間2020年８月２日時点の新型コロナウィルス（COVID-19）感染者数

オアフ島:１８８６　ハワイ島:１１５　マウイ島: １７１　カウアイ島:47　海外滞在中のハワイ居住者:２３　合計:２２４２

入院中：１９９　死者：２６

◆ハワイ州内の島間内の渡航について

2020年6月16日よりハワイ州内の島間内の旅行者の14日間の自己隔離措置は解除されました。ハワイ州内の島間を移動する旅行者は、旅行者は出発する24時間以内にトラベルヘルスフォームに渡航情報をはじめ、住居や滞在先、健康に関する情報を記入後、印刷し持参する必要があります。空港で記入する場合は時間に余裕を持って到着することをお勧めします。また、検温の際に体温が華氏100.4度以上の場合は搭乗を禁止されます。

◆ハワイ州外からの来島者への14日間の自己隔離措置

ハワイ州の空港に到着する全ての方は、ハワイ州のSafe Travels System（https://safetravels.hawaii.gov/ ）への登録及び、機内にてハワイ農務省発行の書類への必要事項を記入する義務があります。

ーーー自己隔離措置を行う場所は滞在先の宿泊施設（ホテルやコンドミニアム等のお部屋）となります（ハワイ居住者の場合は自宅での自己隔離となります）

ーーーハワイへ到着後は、速やかに空港から直接宿泊先へ向かってください

ーーーレストランや会議室、ジム、プールなどの公共施設の利用はできません

ーーー外出は医療施設を利用する場合のみ許可されます

ーーー宿泊先には原則、医療関係者の出入りのみが許可されます

★★★上記のハワイ州が定める義務に従わない場合、罰則が科せられる場合がありますのでご注意ください。

◆航空会社の運行状況（2020年８月２日時点）

日本航空（JAL）　ホノルル、コナまで直行便　～2020年８月31日まで運休（8/1,10,20,30 各日に臨時便を設定）

全日本空輸（ANA）　ホノルルまで直行便　～2020年８月31日まで運休

ハワイアン航空　ホノルルまで直行便　～2020年８月31日まで運休（羽田発HA856：8/15まで）

デルタ航空　ホノルルまで直行便　～2020年10月24日まで運休

ユナイテッド航空　ホノルルまで直行便　～2020年9月7日まで運休

新型コロナウイルス関連　ハワイ渡航情報＜2＞

◆ハワイ州内では、お店も営業再開し、様々な活動の制限も緩和されてきています。
しかし以前とは違い、条件付きの規制緩和や新しいルールが設けられていることが多くあります。
ホノルル･スターアドバタイザー紙による「オアフ島内において、していいこと、いけないこと」は以下の通りとなっています。

ビーチ

【許可されていること】
･市営もしくは州営のビーチにおけるサーフィン、水泳、パドリングなどのウォーターアクティビティ
･ビーチに座ること。10人以下であれば、同一世帯の家族で無くても一緒に座って良い。
･州営ビーチで、10人以下の結婚式やバウリニューアル。同一世帯の家族でない人とは、社会的距離の確保が必要。利用は日の出30分後から日没の30分前の間。※オンラインで許可証を取得する必要あり

【してはいけないこと】
･ビーチを含むひとつの屋外会場に、いくつもの10人以上のグループが交わること。

州立公園

【許可されていること】
･社会的距離の確保およびルールに従えば、州が管理しているナ･アラ･ヘレ･トレイルのほとんどでハイキングが可能（hawaiitrails.hawaii.govを参照）。ただし、同一世帯の家族でなければ、2人より多い人数で一緒にハイキングすることは禁止。
･旅行者にも人気のマカプウ･ライトハウス･トレイルでのハイキング。ただし、社会的距離の維持は必要。ライトハウス（灯台）に向かうトレイルと海岸線のトレイルどちらも利用可能（日中）だが、トレイルのトップにある2つの展望台は閉鎖中。またスタッフ不足により、駐車場のゲートは週末のみオープン。
･カネオへにあるサンドバー。野生生物の観察は距離を保つなど、従来ルールを適応。
･ダイヤモンドヘッドの周りにあるフォート･ルガー･パスウェイ（道）の利用。
･10人以下であれば、商業用もしくはレクリエーション用ボートの利用を許可。同一世帯の家族は、10人より多くても良い。

【してはいけないこと】
･ダイヤモンドヘッド内のハイキング。ダイヤモンドヘッド州立モニュメントのクレーター内は閉鎖中。
･パリ･ルックアウトやマカプウ･ライトハウスを含む州立の展望台は閉鎖中。
･モクルア島（モクヌイとモクイキで構成されるツインアイルズ双子島とも呼ばれている）やモクアウニア島などを含む、野鳥の州立保護区域にもなっている海の沖に位置する島に行くこと。

ホノルル市の公園

【許可されていること】
･ウォーキング、ランニング、ジョギング、ロードバイクなど、屋外での個人エクササイズ
･ベンチやシャワーの利用／社会的距離を確保しながらのドッグランの利用／スケートボード･パークの利用
･指定されたコミュニティ･ガーデンへのアクセス／10人以下の集会／屋外で行う1対1のスポーツやエクササイズ
･屋外コートで社会的距離を確保しながらであれば、ダブルスのテニスまたはピックルボールもして良い
･プロゴルフ協会が定めるガイドラインに従っての、ゴルフコースでのゴルフ
･ココヘッド･トレイルでのハイキング
･エクササイズの場合は、マスク着用義務を免除／10人以下であれば屋外でのエクササイズはOK

【してはいけないこと】
･サッカーなど、10人以上で、他のプレーヤーとの接触の可能性があるスポーツ／屋内のジムやジャングルジムなどの遊具（閉鎖中）／キャンプ場の利用

ショッピングモール

【してはいけないこと】
･モール内のプレイエリアの利用

レストラン

【許可されていること】
･テイクアウト、デリバリー、カーブサイド･ピックアップの利用。
･店内飲食、ただし社会的距離の確保が必要、店内に入るときと出るときにはマスクを着用すること。

【してはいけないこと】
･セルフサービスのビュッフェの利用。　**8月31日まで、バー・ナイトクラブの営業禁止令が再び出されました。**

アロハライフ・リポート　1

ハリケーンダグラス、被害なく通過！

常務理事　深田マコ

７月２６日の日曜日は朝から暴風、豪雨、洪水警報がけたたましく鳴り響き、「風速１５０マイルの超パワフルなハリケーン・ダグラスがオアフ島を直撃するぞ！」と、朝から一日中テレビで実況放送していた。ハワイアン航空のフライトは全てキャンセルになり、市バスもハンディキャップ用ヴァンもすべて正午から翌日にかけて運休。島中の指定避難所は、三蜜を避ける工夫がされ避難用物資の調達も準備万端。大勢の人々が避難したようだ。ハワイコンベンションセンターだけでも、およそ３５０人も避難していた。イゲ州知事もカーク・コールドウェル・ホノルル市長もこの非常緊急事態に備え、必死で島民に呼びかけていたし、ホームレス達も安全地区に保護されるほど、島中が緊張しながら秒読み段階に入っていた。

ワイキキビーチから２ブロック内陸に住んでいる私は、万が一の津波に備え、車を地下から屋上の駐車場に移した。屋上ならばバッチリ無料で洗車ができるに違いない！ラナイの鉢植えも全部屋内に移し、パテオのガラステーブルも割れないように移動して準備完了。ところがハリケーン・ダグラスは超のろまな奴で、時速１５マイルで接近中。これって自転車走行より遅い！待てど暮らせど、マウイ島沖でのらりくらり。ようやく午後８時頃にオアフ島北部に到達するであろうとアナウンスがあった。しかしながら、夕方になっても雨粒一粒も降らず、おまけに無風なのだ。

夕焼けはおぞましいほど美しい！オアフ島では近年ハリケーンやサイクロンの直撃を受けておらず、今回のダグラスの直撃ニュースには猫も杓子も警戒していたのだが、夜８時ごろにはカウアイ島の北西に向きを変えて、知らんぷりして通り抜けていった。「人騒がせな浮気者ダグラスめ！！！」と一瞬思ったが、イヤイヤそうではない。今回は暴れん坊のダグラスに振られて良かった。万歳！ 静寂の夜、私はとっておきの大吟醸酒をマスになみなみと注いで一人乾杯した。

アロハライフ・リポート　秋のゴルフ懇親会のお知らせ

HAWAII

【ハワイアロハライフ協会　首都圏支部】

「秋のゴルフ懇親会　2020　in 昭和の森GC」

日時：2020年11月11日（水）08：30　集合
09：28　スタート　OUT/IN 各6組（48名）
場所：昭和の森ゴルフコース　〒196-0012　東京都昭島市つつじが丘1-1-7
TEL：042-543-1271
PLAY FEE：13,560円（消費税込、乗用カート付プレー代、モーニングコーヒー代、ランチ・ワンドリンク付　費用込）
参加費：3,000円（受付時に徴収）　定員：48名
競技方式：詳細は添付資料（3枚目）をご参照ください

特別宿泊パック　20,800円（朝食付き一泊料金＋プレー代金　税込）
宿泊定員：20名
宿泊場所：フォレストイン昭和館　042-542-1234

＊申込期限：2020年10月16日（金）　定員（48名）になり次第申込終了といたします。
＊宿泊予約枠（20名）がありますので、お早めにお申込みください

【留意事項】
今後のコロナ感染状況は予断を許さないものがある為、春のゴルフ大会で予定していた様々なイベントは、細心の注意を払う意味で取りやめといたします。コンペ結果発表は、別途メール等で参加者に通知し、賞品も郵送とします。
①前夜祭（11月10日）
②前泊者を対象とした、「パットレッスン会」（11月10日）
③表彰式とアフターゴルフパーティー（11月11日）

【ゴルフ大会　参加申込先】

田中　久雄　mail　：tanaka@pxoffice.com
mobile：090-3133-6022

【開催有無の判断】
強風豪雨の天候以外では基本的に開催ですが、万が一の天候不順の場合には前日までに連絡をいたします。コロナ感染者数が急増し危険レベルに達した際（自粛規制導入等）には同コンペは取りやめといたします。

ハワイアロハライフ協会からのお知らせ

ワイキキに新オフィスなど拠点をご検討の皆さまへ

「アロハオフィス」シェアパートナー募集のお知らせ

NPOハワイアロハライフ協会では、ワイキキにオフィスもしくは支店など新たな拠点の設置をお考えの法人の皆さまを対象に、当協会「アロハオフィス」のシェアパートナー企業の募集を開始しました。

「アロハオフィス」はワイキキの中心、観光客の皆さまにもローカルの皆さまにも良く知られる「ワイキキショッピングプラザ」５階にあり、30人ほどのセミナーが開けるほどの広さを有しております。

そのうちのオフィス部分を、このほど、シェアオフィスとして提供させていただくことになりました。

「ワイキキにお客様を応対するサロンがほしい」「本社と別にサテライトオフィスを作りたい」「オフィス契約を無くし、シェアオフィスにしたい」などのオフィス展開をお考えの皆さまに、ワイキキ中心という大変利便性の高いオフィスを提供させていただきます。

詳細は下記となります。

場所：NPOハワイアロハライフ協会「アロハオフィス」
ワイキキショッピングプラザ５階５１２号室
（2250 Kalakaua Ave. Suite 512 Honolulu HI 96815）
広さ： 748.50 Sqft.（ 約70㎡ ）

シェア形態・費用：
週１日使用（曜日指定）　＄６００／月
週２日使用（曜日指定）　＄８００／月

※オフィス費用の支払い先および契約先は「NPOハワイアロハライフ協会」となります。
※上記の他、コピー・ファックスなどの備品メンテナンス費用がかかります。（各テナントで分割負担となります）
※会社登記などに住所を使っていただけます。（郵便物管理も可能）

以上となります。
ご興味のあるかたは、ハワイアロハライフ協会事務局までご連絡ください。
早いもの勝ちですよ～この機会をお見逃しなく！！

“ハレの会”を支える特別サポート会員の皆さま

株式会社三田ホールディングス

株式会社松屋フーズホールディングス

株式会社リンガーハット

株式会社日本健康経営

株式会社ダイニチインベストメント

株式会社ミス・パリ

ベルトラ株式会社

株式会社高光産業

株式会社薬島屋

ちとせビルグループ

株式会社ウェルホールディングス

株式会社シーズテクノロジー

WESTGATE USA, Inc.

クラレンス・リー・デザイン

グリーンジュピター株式会社

緑風観光株式会社

ピーアーク・ホールディングス

医療法人五月会　香川メディカルグループ

Sankara Hawaii, LLC

富士鉛ホールディングス

“ハレの会”を支える法人会員の皆さま

【米国】

R. Sakai Company
Resort Hawaii Realty, LLC
(http://www.resorthawaii.us)
Nashimoto & Associates
(https://www.nashimoto.com/)
First Hawaiian Bank
(https://www.fhb.com/en/)
Honda Kaihatsu Kogyo Co., Ltd
(https://pearlcc.com/)
Japan Airlines Corporation, Ltd.
(https://www.jal.com/en/)
Halekulani Corporation
(https://www.halekulani.com/)
Ocean Wind Realty, LLC
(http://oceanwind-hawaii.com/)
First Foundation Bank
(https://firstfoundationinc.com/)
Wincubic.com, Inc. dba Aloha Street
(http://www.wincubic.com/en/)
Starts International Hawaii, Inc.
(https://startshawaii.com/)
JTB Hawaii Travel, LLC
(https://www.jtb-hawaii.com/jtb-hawaii-travel/)
Hawaii Sekitei Corp dba Waikiki Joy Hotel
(https://www.aquaaston.com/)
Kualoa Ranch Hawaii, Inc.
(https://www.kualoa.com/
Nikkan San/Japan Press Service, Inc.
(https://www.nikkansan.net/)
Tachibana Enterprises, LLC
(https://www.tachibana.com/)
Sachi Hawaii-Pacific Century Properties, LLC
(https://www.sachihawaii.com/)
Know's i-land international, Inc.
(https://www.knowsi-land.co.jp/)
Pacific Coral of Hawaii dba Restaurant Yoshiya
Lighthouse Hawaii
(https://lighthouse-hawaii.com/)
NHK Cosmomedia America, Inc.
(https://www.nhkcosmomedia.com/)
TMS HAWAII, LLC dba HAWAII-ROAD
(http://hawaii-road.com/)
DOKYU USA, Inc.
(http://tamafuji.do-kyu.com/)
Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc.
(http://www.kintetsu-hawaii.com/index.php/corporate-en/)
Central Pacific Bank
(https://www.cpb.bank/)
Liberty Mutual Insurance
(https://www.libertymutual.com/)
EOS Accountants LLP
(https://www.eosllp.com/)
Valley of the Temples
(https://www.valley-of-the-temples.com/)
Gateway Estates
(https://askagateway.com/)
RIZAP USA Inc.
(https://sg.rizap-global.com/)
（米国全30社）

【日本】

社会福祉法人八生会
(http://www.hashoukai.or.jp/)
株式会社 十勝毎日新聞社
(https://kachimai.jp/)
一般財団法人 ロングステイ財団
(http://www.longstay.or.jp/)
株式会社 きくち体操
(http://kikuchi-taisou.com/)
昭和飛行機工業 株式会社
(https://www.showa-aircraft.co.jp/)
医療法人 社団ケーイー
(https://www.furuta-clinic.jp/)
医療法人 北海道整形外科記念病院
(http://www.hokkaido-seikei-kinen.jp/)
株式会社 クイックレスポンス
(http://www.t-k-p.co.jp/quickresponse/)
株式会社 コスモファーマ
(http://www.cosmo-ph.co.jp/)
シーエムシー 株式会社
(http://cmc-bus.com/)
大井建設 株式会社
(http://www.ooiks.co.jp/)
株式会社 医学研修協会
株式会社 マル五
（日本全14社）

2020年7月現在

ボランティア募集

ハワイアロハライフ協会では、ボランティアをしてくださる方を募集しております。会員による、会員のための楽しく充実したハワイライフを目指しています。アロハオフィスの窓口をはじめ、イベントの企画・運営などご興味のある方は、アロハオフィスまでご連絡ください。

“ハレの会”基本情報

ハワイ州及びホノルル市の命令により閉鎖中です。

HALEアロハオフィス（アロハデスク&サロンde HALE）

【住所】2250 Kalakaua Ave., Honolulu, HI 96815
Waikiki Shopping Plaza 5th Floor, #512
【営業】月・火・水・金・土（10:00am～3:00pm）
木曜、日曜、アメリカ合衆国並びにハワイ州の祝日はお休みです。ご注意ください。

NPOハワイアロハライフ協会（ハレの会）

Hawaii Aloha Life Enrichment Association (HALE)

【郵送】P.O. Box 8232, Honolulu, HI 96830
【電話】(808) 428-5808
【FAX】(808) 396-1140
【Eメール】info@hawaiiseniorlife.org
【ウェブ】http://www.hawaiiseniorlife.org

HALE日本地区本部

【電話】(03) 3407-1390
【FAX】(03) 6893-7544
【Eメール】hisleajapan@kjass.net

（※）アロハオフィスはレンタルオフィス、レンタルセミナールームとしてご利用いただけます。詳しくはアロハオフィスまでご連絡ください。（担当：事務局・西村）
（※）当協会は米国内のチャリティ団体としてIRS（アメリカ合衆国内国歳入庁）から正式に501(c)(3)の認可を受けておりますので、米国の納税者が支払う年会費、および寄付金は非課税扱いとなります。（FEIN: 39-2057525）

ハワイにご旅行の際は海外旅行保険に！

楽しいハワイ滞在中、怪我や病気で病院に行かなければならない事例もしばしば散見します。
特にシニアの方の旅には海外旅行保険の加入が不可欠です。アメリカでは数日の入院や処置で数千万円単位で、日本では考えられない高額な医療費を請求されます。
安心してハワイご滞在をお楽しみになるためにも、必ず海外旅行保険（疾病特約付き）にご加入されることを強くお勧めします。

無料健康相談

名医に相談できます

大山廉平ドクター
元読売クリニック院長、
元東京都済生会中央病院副院長

Eメールでお気軽にご相談ください。ご希望の方は
①氏名　②会員番号　③返信用Eメールアドレス
④病歴　⑤相談内容
を下記メールアドレスにお送りください。
ご本人のみならず、ご家族お知り合いの方、病気と断定できない場合でも健康のことでしたらなんでもご相談ください。
Eメール：rempei.oyama1124@gmail.com

お友達を
ご紹介ください！

HAWAII ALOHA LIFE ENRICHMENT ASSOCIATION
ハワイアロハライフ協会

NPOハワイアロハライフ協会（HALEの会）
入会申込書（日本在住者用）

空欄に✔を入れてください	☐ 個人一般会員（日本在住）	☐ 夫婦・家族会員（日本在住）
入会金	$30	$60
年会費	$80	$140
合計	$110	$200

以下ご記入いただきまして、Faxまたは下記宛先まで郵送にてお送りください。
（Eメールアドレスは明確にご記入ください。）

申込者氏名（ふりがな）①		生年月日	/ /
申込者氏名（ふりがな）②		生年月日	/ /
ご住所			
電話番号		Eメール	

入会を希望します。

ご署名: _____ 日付: _____

空欄に✔を入れてください。

☐ 小切手またはマネーオーダーにてお支払い
支払い先: HALE (Hawaii Aloha Life Enrichment Association)
郵送先: HALE P.O.Box 8232, Honolulu, Hawaii 96830 USA

☐ クレジットカードでのお支払い:
☐ VISA ☐ MasterCard ☐ JCB ☐ American Express

カード所有者氏名	カードに記載されているお名前の通りにご記入ください。		
カード番号	- - -	有効期限 (mm-yy)	-
セキュリティコード	（カード裏面の3桁の数字です。）	自動更新を希望	☐Yes ☐No
お支払い合計金額	$ _____		
ご紹介者氏名			

ご署名: _____ 日付: _____

*Dues & Contribution are tax deductible. 501 (C) (3) ID #39-2057525
*Please do not send this form (Card Information) by E-mail from security reason.

NPOハワイアロハライフ協会（Hawaii Aloha Life Enrichment Association）
P.O.Box 8232, Honolulu, HI 96830 Phone: (808) 428-5808 Fax: (808) 396-1140
http://www.HawaiiSeniorLife.org info@hawaiiseniorlife.org